

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	健康栄養学部 食品開発科学科		
科目名称 [英語名称]	人間形成論 [Human Formation]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	111610	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	岩田 賢士/長友泰潤			学位授与の方針 との関連			
授業概要	『教育哲学』を出発点に、教育思想・教育改革に携わった哲学者達の思想と時代背景について説明していく。また、学生が積極的に授業参加できるように、グループ学習のシステムを導入し、学生が人間形成に関わる事象の中から一人を選び、図書館やインターネットで資料研究を行い、プレゼンテーションソフトを用いて、まとめたものを研究発表をし、それに対する質疑応答を行っていく。						
関連する科目	事前に心理学・哲学受講しておくことが望ましい。						
授業の進め方と方法	15回の授業の前半4回は、パワーポイントによる発表の準備方法を教え、その間にグループ学習のメンバーの組み合わせを決め、その後、5回目から、グループ発表をし、質疑応答を通して、発表内容の相互理解を深め、またプレゼンテーションの技術を高めていく。						
授業計画	第1回 『教育哲学』を出発点に、教育思想・教育改革に携わった哲学者達の思想と時代背景について説明する。 第2回 学生がグループを作り、図書館や情報処理室で、どの哲学者をテーマとするか学習調査する。 第3回 グループ内で話し合い、テーマを絞り込んでいくと同時に、パワーポイントを使いプレゼンの内容を準備 第4回 それぞれのグループが選んだテーマが重ならないように調整し、発表の準備をする。 第5回 いじめについての発表と解説 第6回 LGBTQについての発表と解説 第7回 ト라우マについての発表と解説 第8回 障害児教育についての発表と解説 第9回 ジェンダー論についての発表と解説 第10回 学級崩壊についての発表と解説 第11回 心と体についての発表と解説 第12回 脱学校化社会についての発表と解説 第13回 不登校についての発表と解説 第14回 子どもの虐待についての発表と解説 第15回 取り上げた課題を総括						
授業の到達目標	1. 人間形成の過程の諸相について問題解決能力の形成を図る。						
授業時間外の学修	予習としては、プレゼンテーションの準備のために、図書館で哲学関係の書籍を検索、読書し、必要な情報を集める。(90分) インターネットを活用し、関連する情報、資料を集め、検討を行う。(60分) 以上の作業を続けながら、プレゼンテーションソフト(パワーポイント等)を使って、プレゼンの内容を充実させていく。(30分) 復習としては、他のグループの行ったプレゼンの問題点、評価すべき点を検討し、自分たちのプレゼンに活用するよう努力する。						
課題に対するフィードバック	各グループの発表後、質疑応答の内容に即して、それぞれの発表内容について、解説し、内容の評価を行う。			評価方法	評価方法は、プレゼンの内容と質疑応答へ参加度を詳細に評価し、採点する。		
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。						
参考書	必要に応じて図書等を紹介する。						
備考							